

資料2－①

山中温泉ぬくもり診療所の 開設経緯について

「加賀市統合新病院建設計画における健全な 病院経営についての意見」 統合新病院建設検証委員会意見 (平成26年3月2日)より

山中地域の医療の確保に関しては、住民の不安に
応えるため、早急に、最低でも外来機能は残すこ
とを決定すべきである。採算性及び引き受け先の
問題もあるが、病床数の急激な減少のバッファー
(緩衝器)として、19床の病床を置くことを検討すべ
きである。また、運営については、これまでの山中
温泉医療センターが行ってきた試みを継続する観
点から、地域医療振興協会の指定管理者制度の継
続を検討すべきである。

加賀市における医療提供体制の充実を図 ることに関する答申書 加賀市地域医療審議会 (平成28年3月31日)より

- 小児科医師が一人少なくなると、市全体の小児科医療が大変になる。診療所に小児科をぜひ残してほしい。
- 診療所の収支が赤字になることで市に財政負担が生じるようなものであってはならないので、運営に関してはいしかりチェックしてほしい。
- 診療所でも温泉を利用できるという特色を残してほしい

診療所の検討結果

項目	内 容
名称	山中温泉ぬくもり診療所
診療内容	内科を中心とした総合的診療及び小児科
病床数	一般病床 19床(当面の間稼働しない)
運営形態	指定管理(加賀市が設置し、地域医療振興協会が運営する)
指定協定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日